

平成27年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年4月14日

上場会社名 株式会社ホクリヨウ

上場取引所 東

コード番号 1384 URL <http://www.hokuryo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 米山 大介

問合せ先責任者 (役職名) 取締役企画部長 (氏名) 進藤 正紀

TEL 011-812-1131

四半期報告書提出予定日 平成27年4月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年8月期第2四半期の連結業績(平成26年9月1日～平成27年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年8月期第2四半期	7,596	—	489	—	483	—	329	—
26年8月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 27年8月期第2四半期 363百万円 (—%) 26年8月期第2四半期 —百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年8月期第2四半期	55.77	—
26年8月期第2四半期	—	—

(注) 当社は、平成26年8月期第2四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、平成26年8月期第2四半期の数値及び平成27年8月期第2四半期の対前年同四半期増減率の記載をしておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年8月期第2四半期	10,508	4,820	45.9
26年8月期	9,705	3,942	40.6

(参考) 自己資本 27年8月期第2四半期 4,820百万円 26年8月期 3,942百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年8月期	—	0.00	—	20.00	20.00
27年8月期	—	0.00	—	—	—
27年8月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年8月期の連結業績予想(平成26年9月1日～平成27年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,907	12.6	484	37.4	526	27.1	269	392.8	40.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

オーバーアロットメントによる当社株式の売出しに関連して行った平成27年3月23日を払込期日とする第三者割当による新株式の発行(330,000株)を考慮して1株当たり当期純利益を算定しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年8月期2Q	7,129,000 株	26年8月期	5,829,000 株
② 期末自己株式数	27年8月期2Q	— 株	26年8月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年8月期2Q	5,900,823 株	26年8月期2Q	— 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における日本経済は、経済政策及び金融緩和策により穏やかに回復の気配がみられるものの、円安の進行による原材料価格の高騰や消費増税による個人消費の回復の遅れ等もあり先行き不透明な状況で推移いたしました。

鶏卵業界におきましては、鶏卵相場は円安で飼料価格が高止まりし、かつ平成25年の夏以降高値相場が続いておりましたが、当第2四半期連結累計期間（平成26年9月1日～平成27年2月28日）の北海道相場Mサイズ平均は1キロ214円28銭と、前年同期間比6円65銭安となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は7,596,911千円、営業利益は489,530千円、経常利益は483,001千円、四半期純利益は329,114千円となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

①鶏卵事業

当セグメントにおきましては、鶏卵の販売重量30,997トンとなり、鶏卵相場は前年比低下はあるものの堅調に推移しており売上金額は6,562,575千円となりました。

営業利益は、飼料価格が高止まりしているものの堅調な相場による影響で652,206千円となりました。

②食品事業

当セグメントにおきましては、札幌圏及び道東圏での販売増が寄与し売上金額は1,033,954千円となりました。

営業利益は、適正な利益確保に注力したことで44,948千円となりました。

③その他

当セグメントにおきましては、売上金額は381千円、営業利益は61千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(財政状態)

①資産

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は前連結会計年度末に比べて802,727千円増加し10,508,657千円となりました。

流動資産は3,878,215千円となりました。これは、主として資本金及び資本剰余金の増加により現金及び預金が654,958千円増加したこと等によるものです。

固定資産は6,630,442千円となりました。これは、主として有形固定資産の取得により建物及び構築物が141,027千円、機械装置及び運搬具が79,649千円増加したこと等によるものです。

②負債

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は前連結会計年度末に比べて74,890千円減少し5,688,567千円となりました。

流動負債は3,645,319千円となりました。これは、主として借入返済による1年内返済予定の長期借入金が66,100千円、法人税等の納付により未払法人税等が155,503千円減少したこと等によるものです。

固定負債は2,043,247千円となりました。これは、主として借入による長期借入金が242,321千円増加したこと等によるものです。

③純資産

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は前連結会計年度末に比べて877,618千円増加し4,820,089千円となりました。

これは、主として四半期純利益329,114千円の計上等により利益剰余金が290,254千円増加、公募による新株式の発行により資本金及び資本剰余金がそれぞれ276,575千円増加したこと等によるものです。

（キャッシュ・フローの状況）

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の残高は1,835,750千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

①営業活動によるキャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間の営業活動による資金の増加は484,946千円となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益467,239千円の計上、減価償却費305,213千円及び売上債権の減少116,140千円等による資金の増加が、法人税等の支払額287,235千円等の資金の減少を上回ったことによるものであります。

②投資活動によるキャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間の投資活動による資金の減少は488,735千円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出484,884千円等によるものであります。

③財務活動によるキャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間の財務活動による資金の増加は658,746千円となりました。これは主に長期借入金による収入470,000千円及び株式発行による収入553,150千円等による資金の増加が、長期借入金の返済による支出293,779千円等の資金の減少を上回ったことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年8月期の通期の連結業績予想につきましては、平成27年2月20日に発表した予想から変更はありません。

通期の連結業績予想を策定するための前提とした数値は、鶏卵相場・鶏卵販売重量・飼料価格です。

鶏卵相場につきましては、前年が高相場であった反動を見込み、前年比5%程度下振れの水準に設定しております。

鶏卵販売重量につきましては、設備計画を織り込んだ鶏舎数と採卵鶏の生産羽数に基づいて算出しており、前年と比較して大きな変動がないことから横這いで設定しております。

飼料価格につきましては、円安を背景として上昇が予想され、トン当たり前年比3%程度高を設定しております。

なお、売上高につきましては、上記要因に加え平成26年4月に買収した子会社株式会社第一ポトリーフームの売上が通期で反映されることから前期比112.6%で計画しております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,355,792	2,010,750
受取手形及び売掛金	1,603,858	1,487,717
商品及び製品	118,341	116,099
仕掛品	11,876	13,667
原材料及び貯蔵品	107,361	120,005
その他	158,661	132,355
貸倒引当金	△3,859	△2,380
流動資産合計	3,352,031	3,878,215
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,591,642	3,732,670
機械装置及び運搬具（純額）	830,167	909,817
土地	1,141,582	1,141,582
その他（純額）	223,694	227,369
有形固定資産合計	5,787,087	6,011,439
無形固定資産	87,197	89,093
投資その他の資産		
投資有価証券	383,199	437,637
その他	99,223	95,353
貸倒引当金	△2,810	△3,081
投資その他の資産合計	479,612	529,909
固定資産合計	6,353,898	6,630,442
資産合計	9,705,929	10,508,657
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,459,461	1,371,948
電子記録債務	163,209	210,737
短期借入金	635,000	635,000
1年内返済予定の長期借入金	566,198	500,098
未払法人税等	295,431	139,927
環境対策引当金	591	—
賞与引当金	85,000	82,000
役員賞与引当金	17,200	—
その他	774,833	705,608
流動負債合計	3,996,924	3,645,319
固定負債		
長期借入金	1,609,047	1,851,368
退職給付に係る負債	102,050	111,107
役員退職慰労引当金	47,000	60,950
その他	8,436	19,822
固定負債合計	1,766,533	2,043,247
負債合計	5,763,458	5,688,567

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	300,750	577,325
資本剰余金	—	276,575
利益剰余金	3,583,935	3,874,190
株主資本合計	3,884,685	4,728,090
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	57,785	91,999
その他の包括利益累計額合計	57,785	91,999
純資産合計	3,942,471	4,820,089
負債純資産合計	9,705,929	10,508,657

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年9月1日 至平成27年2月28日)
売上高	7,596,911
売上原価	6,127,275
売上総利益	1,469,635
販売費及び一般管理費	980,105
営業利益	489,530
営業外収益	
受取利息	139
受取配当金	2,934
仕入割引	10,653
受取賃貸料	22,740
その他	12,459
営業外収益合計	48,928
営業外費用	
支払利息	10,491
賃貸費用	9,672
株式交付費	3,878
株式公開費用	30,724
その他	687
営業外費用合計	55,456
経常利益	483,001
特別利益	
固定資産売却益	408
特別利益合計	408
特別損失	
固定資産売却損	286
固定資産除却損	15,884
特別損失合計	16,170
税金等調整前四半期純利益	467,239
法人税、住民税及び事業税	134,793
法人税等調整額	3,330
法人税等合計	138,124
少数株主損益調整前四半期純利益	329,114
四半期純利益	329,114

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年9月1日 至平成27年2月28日)
少数株主損益調整前四半期純利益	329,114
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	34,213
その他の包括利益合計	34,213
四半期包括利益	363,328
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	363,328

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年9月1日 至 平成27年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	467,239
減価償却費	305,213
のれん償却額	7,475
株式交付費	3,878
株式公開費用	30,724
環境対策引当金の増減額 (△は減少)	△591
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,208
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△3,000
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△17,200
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	9,056
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	13,950
受取利息及び受取配当金	△3,073
支払利息	10,491
固定資産除却損	15,884
固定資産売却損益 (△は益)	△121
売上債権の増減額 (△は増加)	116,140
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△12,193
仕入債務の増減額 (△は減少)	△39,985
未払金の増減額 (△は減少)	△71,394
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△60,208
その他	8,558
小計	779,637
利息及び配当金の受取額	3,073
利息の支払額	△10,529
法人税等の支払額	△287,235
営業活動によるキャッシュ・フロー	484,946
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△135,000
定期預金の払戻による収入	135,000
有形固定資産の取得による支出	△484,884
有形固定資産の売却による収入	657
無形固定資産の取得による支出	△11,702
投資有価証券の取得による支出	△1,705
その他	8,899
投資活動によるキャッシュ・フロー	△488,735
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入れによる収入	470,000
長期借入金の返済による支出	△293,779
リース債務の返済による支出	△10,505
株式の発行による収入	553,150
配当金の支払額	△38,860
株式交付費の支出	△3,628
株式公開費用の支払額	△17,630
財務活動によるキャッシュ・フロー	658,746
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	654,958
現金及び現金同等物の期首残高	1,180,792
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,835,750

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成27年2月20日付で東京証券取引所市場第二部に上場いたしました。株式上場にあたり、平成27年2月19日を払込期日とする一般募集（ブックビルディング方式による募集）による払込を受け、新株式1,300,000株の発行を行いました。

この結果、当第2四半期連結累計期間において資本金及び資本準備金がそれぞれ276,575千円増加し、当第2四半期連結会計期間末において資本金が577,325千円、資本剰余金が276,575千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間（自 平成26年9月1日 至 平成27年2月28日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	鶏卵事業	食品事業	計		
売上高					
外部顧客への 売上高	6,562,575	1,033,954	7,596,529	381	7,596,911
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	6,562,575	1,033,954	7,596,529	381	7,596,911
セグメント利益	652,206	44,948	697,155	61	697,216

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飼料及び包装資材の販売事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	697,155
「その他」の区分の利益	61
全社費用（注）	△207,686
四半期連結損益計算書の営業利益	489,530

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(第三者割当増資による新株の発行)

当社は、平成27年1月14日及び平成27年1月30日開催の取締役会において、野村証券株式会社が行うオーバーアロットメントによる当社株式の売出し(貸株人から借入れる当社普通株式330,000株の売出し)に関連して、同社を割当先とする第三者割当による新株式の発行を決議しており、平成27年3月23日に払込が完了いたしました。

その結果、資本金は647,532千円、発行済株式総数は7,459,000株となっております。

- | | |
|------------------|---|
| (1) 発行する株式の種類及び数 | 普通株式 330,000株 |
| (2) 割当価格 | 1株につき425.5円 |
| (3) 払込金額 | 1株につき365.5円 |
| (4) 資本組入額 | 1株につき212.75円 |
| (5) 割当価格の総額 | 140,415千円 |
| (6) 資本組入額の総額 | 70,207千円 |
| (7) 払込期日 | 平成27年3月23日 |
| (8) 割当先 | 野村証券株式会社 |
| (9) 資金の使途 | 全額を設備投資に充当する予定であります。具体的には株式会社第一ポートリーファームのはまなすGP工場建替え資金の一部、当社登別農場の成鶏舎建替え資金の一部及び株式会社第一ポートリーファームの盛岡農場の成鶏舎建替え資金の一部に充当する予定であります。 |